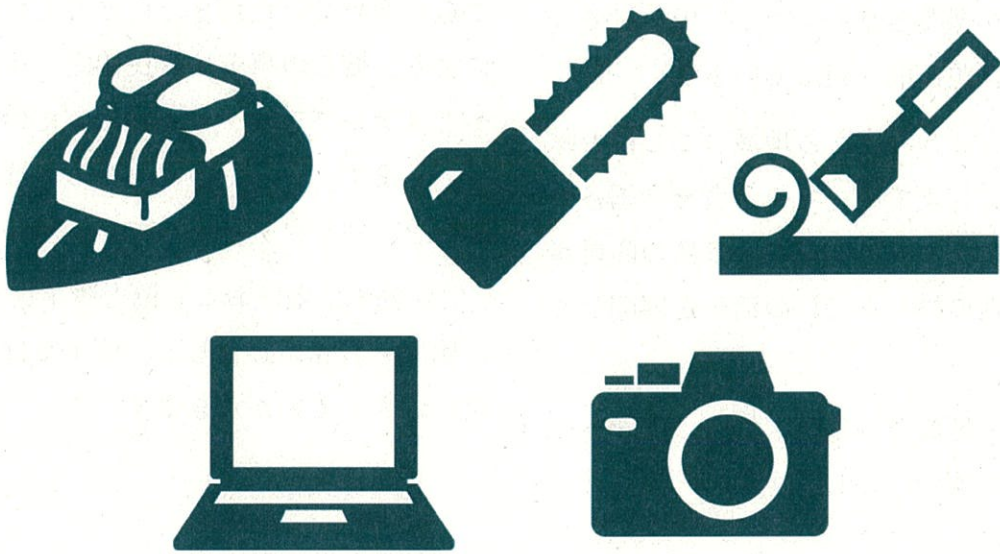


令和7年度 川上村
地域おこし協力隊
活動報告会

KAWAKAMON REPORT SESSION



川上総合センター やまぶきホール

2026年2月14日(土) 13:30-16:30 開場 13:00

主催: 川上村

タイムスケジュール

- 13:30 開会・泉谷村長 挨拶
- 14:00 隊員活動報告 / 前半
- 14:50 休憩
- 15:00 隊員活動報告 / 後半
- 16:00 閉会・森内副村長 挨拶

目次

- はじめに ————— 2p
- 川上村と地域おこし協力隊 — 3p
- 隊員プロフィール ————— 4p
- 活動プロジェクト ————— 11p
- PHOTO ALBUM ————— 24p

はじめに



川上村長 泉谷 隆夫

本日は、お忙しい中、地域おこし協力隊活動報告会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

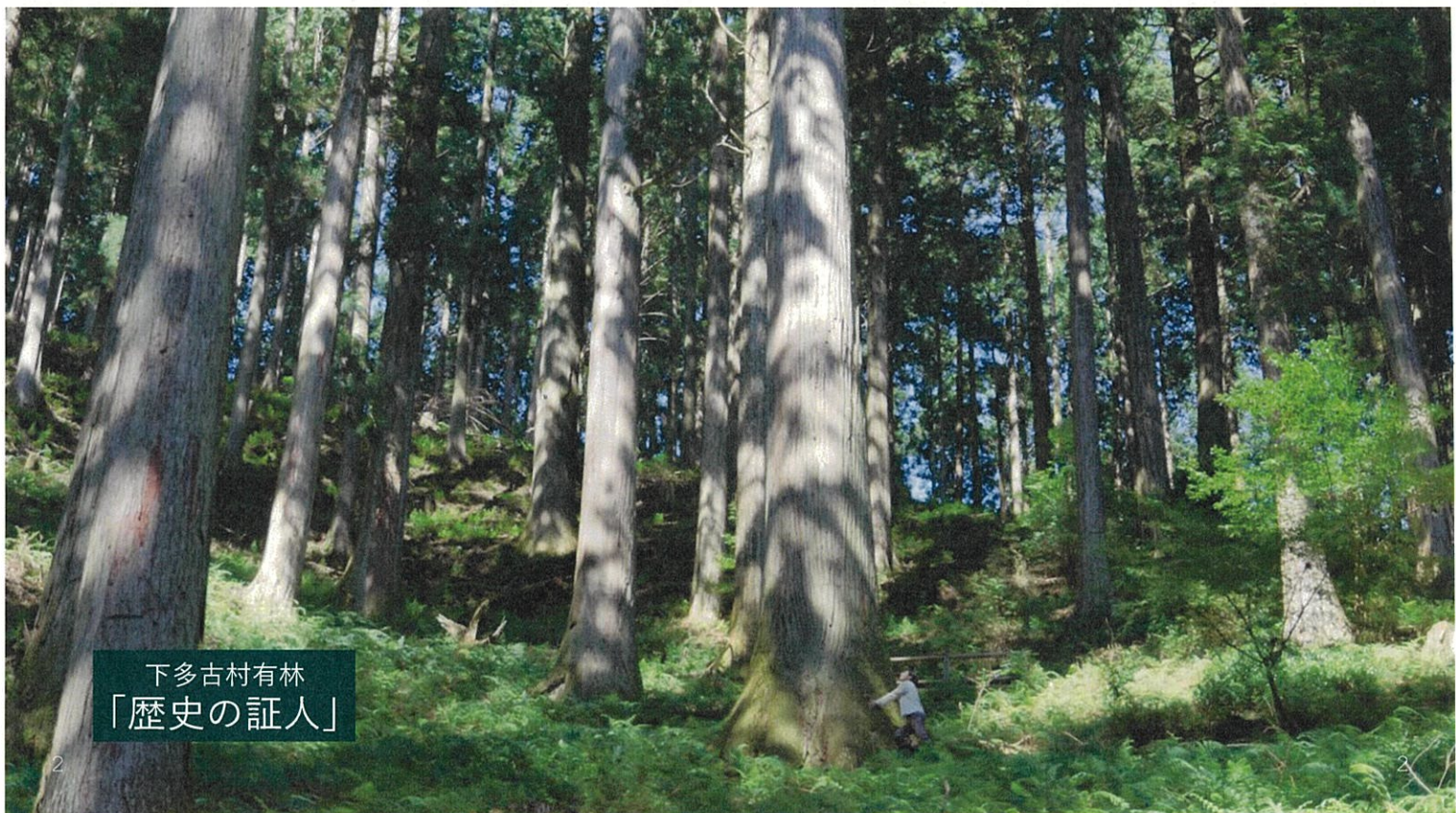
全国各地で過疎や少子高齢化により自治体としての存続が危ぶまれるほどの人口減少、地域の担い手不足が深刻な課題となっており、川上村でもそうした大きな課題に取り組んでいます。

本村では、平成25年度から地域おこし協力隊制度を導入し、これまで46名の若者を全国各地から受け入れてきました。現在は10名の隊員が地域で学び水源地の村ならではの活動を展開しています。

本日は、彼らの地域での学び、自らの課題への取り組みについて報告いたします。

地域おこし協力隊活動は「隊員」、「行政」、そして「地域の皆さま」との連携がなければ成功しません。本日は、報告をお聞きいただくことで、さらにご興味を持っていただければと思っております。本日の活動報告会を機に、彼らとの関係をさらに深めていただきたいと考えています。それにより、彼らの事業は官民協働、住民協働の事業へとステップアップしてもらいたいと強く期待しております。このために村としては、可能な限り彼らを、バックアップしていく所存であります。

引き続き、地域おこし協力隊事業へのご理解、ご協力をお願いしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。



下多古村有林
「歴史の証人」



川上村と地域おこし協力隊

地域おこし協力隊制度は、平成21年に総務省事業として創設され、移住定住を促進すべく、全国7,200人の協力隊が移住しています（令和6年3月時点）。川上村でも隊員が村内各地に居住し、自らの生業を作るべく活動しています。

そんな隊員たちの活動を皆さんに知っていただけるよう、昨年に引き続き、活動報告会を開催しました。各々の活動報告からは活動内容だけでなく、村への思いも感じていただけるのではないかと思います。

報告をより身近に感じていただけるように、次ページ以降に隊員プロフィールや活動内容等を掲載しました。どうぞ、ご一読くださいますよう、お願いいたします。





野一色 将矢

Shoya Noishiki

地域おこし協力隊 3年目

前住所 奈良県

現住所 白川渡

採用月 令和5年11月

今年度は、樽丸工場で学んだ木や吉野林業の魅力を伝えるために、箸作りのワークショップを実施しました。木工旋盤にも取り組んでおり、より多くの人に木のことを知ってもらえるようにコンテンツ制作に励みます。



和島 壮汰

Souta Wajima

地域おこし協力隊 2年目

前住所 千葉県

現住所 高原

採用月 令和6年5月

村の日常や行事を写真・映像で記録・発信し、写真展や広報活動を通して、地域の魅力を共有する機会を広げることができました。最後まで住民の皆様と連携し、地域の記憶を未来へつなぐ取り組みを深めていきます。





杉山 敬真

Keishin Sugiyama

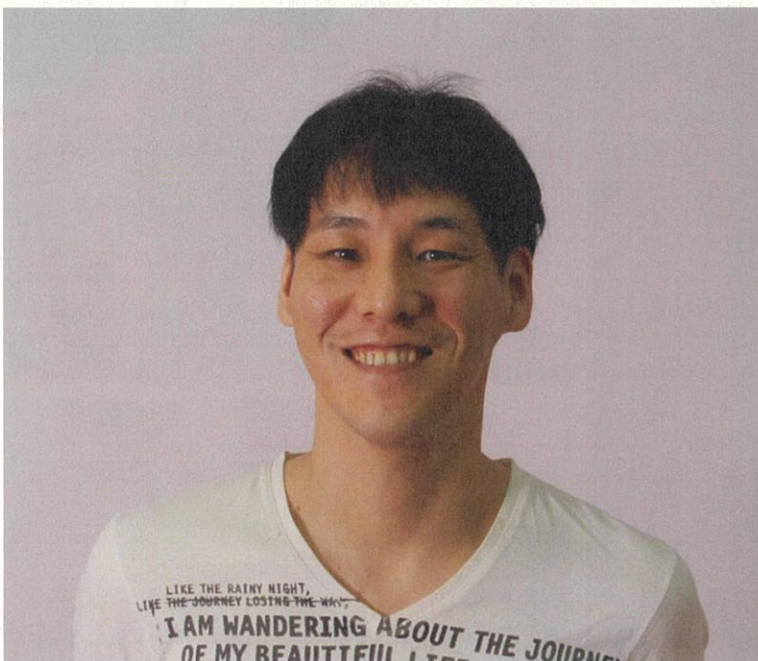
地域おこし協力隊 2年目

前住所 千葉県

現住所 高原

採用月 令和6年5月

今年度末で二年間の任期を満了しますが、村民の方々に「ありがとう」と感謝していただけたことが僕の活動の本質のように感じています。支えてくださった周りの方々への感謝を忘れず、最後まで活動を全うする所存です。



川上 結鶴

Yuzuru Kawakami

地域おこし協力隊 2年目

前住所 大阪府

現住所 上多古

採用月 令和6年5月

二年目の今年も、新しい挑戦をさせていただきました。これもひとえに、村民の皆さまの温かいご理解とご協力、関わってくださいました皆様のご尽力の限りです。この場をお借りして感謝を申し上げます。





山野 秀幸

Hideyuki Yamano

地域おこし協力隊 1年目

前住所 千葉県

現住所 人知

採用月 令和7年4月

山林作業道の開設技術を中心に、幅広い林業の知識や技術を学ぶことができました。
できるようになった事、まだまだ足りない所、それぞれありますが、安全に気を付けながら今後も経験を重ねていきたいと思えます。



小林 早恵

Sae Kobayashi

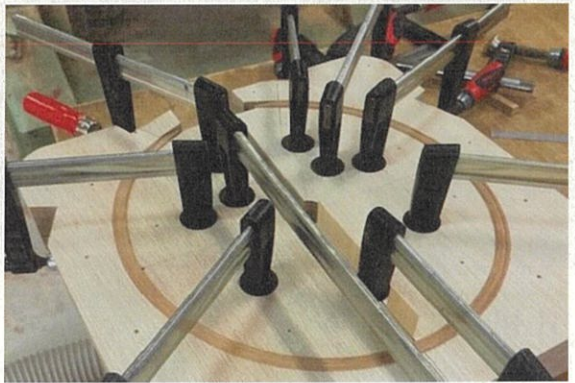
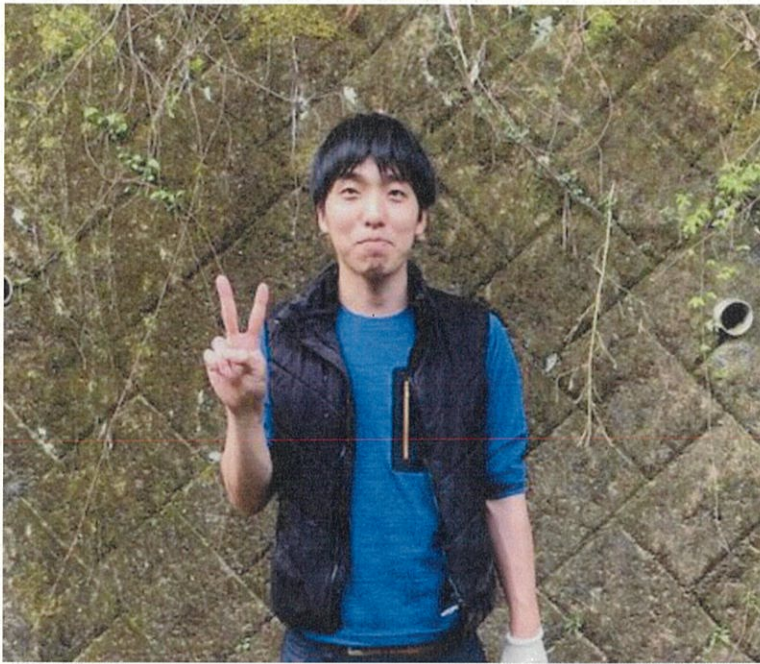
地域おこし協力隊 1年目

前住所 東京都

現住所 大滝

採用月 令和7年4月

行政や事業者様をはじめ、多くの方々に支えられ、学ばせていただき、地域の繋がりの輪に入れてくださり感謝しております。
今後も、諸先輩方のお知恵をお借りしながら、地域との連携を深め、活力を高められるよう邁進していきます。



広瀬 拓己

Takumi Hirose

地域おこし協力隊 1年目

前住所 岐阜県

現住所 西河

採用月 令和7年4月

木工駆け出しの身でありながら大阪万博にかかわれたことをはじめ、たくさんの機会や知恵、励ましで進むことができました。できた関係を大切に、吉野杉の家具開発に向けて課題に挑戦していきます。



久保田 準二

Junji Kubota

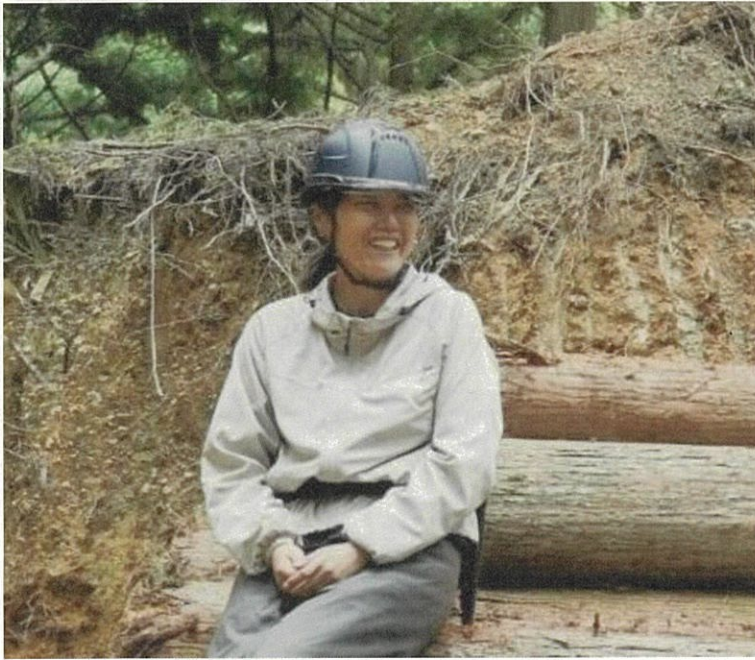
地域おこし協力隊 1年目

前住所 京都府

現住所 迫

採用月 令和7年4月

奈良型作業道の作設や樹木伐倒を軸に、林業を全般にわたって学んでいます。また、流通量に合わせた木材搬出だけでなく、新たな価値創造としての木材活用も考え、実践していきたいと考えています。



川地 正希子

Makiko Kawaji

地域おこし協力隊 1年目

前住所 京都府

現住所 人知

採用月 令和7年4月

林業、コーヒー出店、また日常生活でも多くの村民の皆様のお力添えをいただき、約1年無事過ごさせていただくことができました。現場で少しでもお役に立てるよう、精進いたします。引き続きどうぞよろしくお願い致します。



都倉 茂太

Shigeta Tokura

地域おこし協力隊 1年目

前住所 京都府

現住所 人知

採用月 令和7年8月

巨大企業事務職から180度方向転換をした大きなチャレンジの1年でしたが、多くの方の温かいご支援のおかげで充実して過ごすことができました。まだまだヨチヨチ歩きなので早く自立できるようチャレンジしていきます。



後藤 佳希

Yoshiki Goto

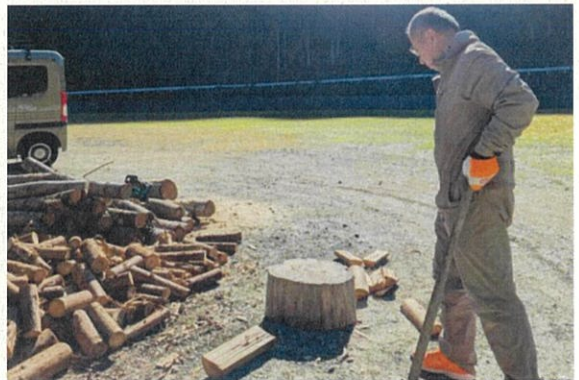
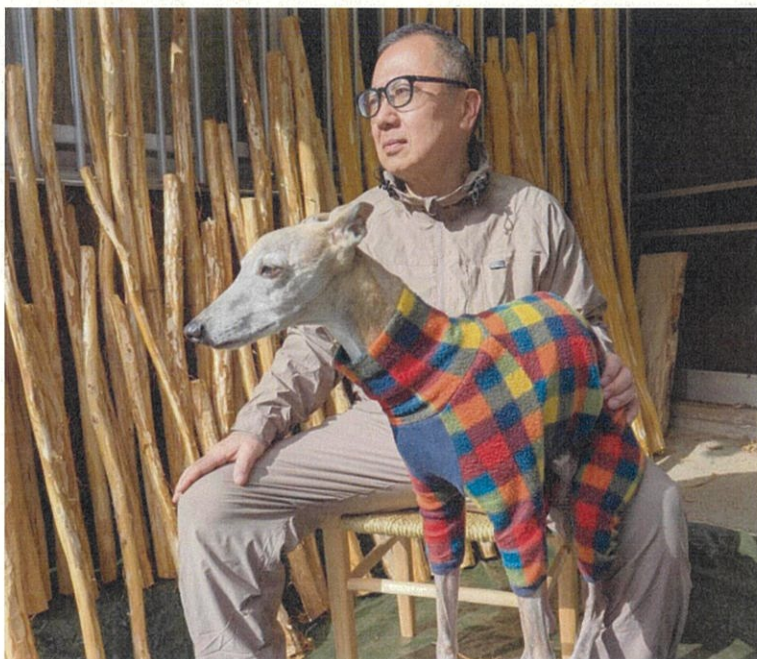
地域支援員 2年目

前住所 茨城県

現住所 上多古

採用月 令和3年8月

地域支援員になってからインターンで村内の林業事業体へお邪魔して、協力隊期間中にはあまり経験出来なかった伐採等について勉強しています。杉・檜の大径木の伐採や搬出のほか、広葉樹の伐採等も経験し、林業並びに川上村の奥深さを実感しました。



本多 孝光

Takamitsu Honda

地域支援員 2年目

前住所 東京都

現住所 上多古

採用月 令和6年5月

皆様のご協力の下、お陰様で作業場が完成し、制作活動を本格始動することが出来ました。

また、万博ワークショップや堂谷木工製作所さんのお手伝い等々、色々な経験を積み重ねながら開業へ向け歩んでいます。



島崎 靖章

Yasuaki Shimazaki

地域支援員 1年目

前住所 東京都

現住所 粉尾

採用月 令和4年5月

今年度は作業道を中心に地元の方々の現場へ同行させていただき、除伐や間伐等の山仕事も行いました。様々な方々にお世話になり大変多くの体験をさせていただきました。今後も吉野良材を出せるように頑張っていきます。

▶ 吉野材・吉野林業の魅力発信



地域おこし協力隊
野一色 将矢

目的

吉野材、吉野林業に関する情報収集＋発信

概要

昨年度からお手伝いさせていただいた樽丸。その中でも自分の取り組みとして、箸作りのワークショップを実施しました。

日本のみならずたくさんの方が使う箸をワークショップという形にし、樽丸の情報発信をしようと考えました。結果たくさんの方に体験していただき、樽丸や木の話をする機会に恵まれました。今年度から新たに木工旋盤にも挑戦しています。

引き続き木を身近に感じてもらえるような活動をしていきたいと思います。

今年度の取り組み

通年 箸作りワークショップ
樽丸

7月 奉納演奏

10月 大阪万博

10月 よしのウッドフェス

11月 木工旋盤

活動風景



箸作りワークショップ



樽丸工場

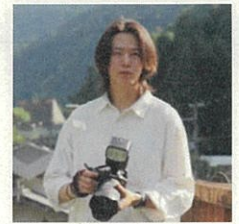


よしのウッドフェス



奉納演奏

▶ 写真、動画を用いた記録、発信



地域おこし協力隊
和島 壮汰

目的

地域の撮影、記録、発信

概要

村の日常や林業、祭りなどの営みを写真や映像で記録・発信し、地域の魅力を可視化する取り組みを進めてきました。

季節の風景や人々の表情、受け継がれる文化を丁寧に捉え、地域内外の人に“村の良さ”を伝えることを目指しています。

また、写真展やフォトツアー、広報制作などを通して、記録に留まらない関わりを生み出し、地域の記憶を未来へつなぐ仕組みづくりに挑戦しています。

今年度の取り組み

通年 地域のイベント撮影
作品制作

4月 写真展「追懐」

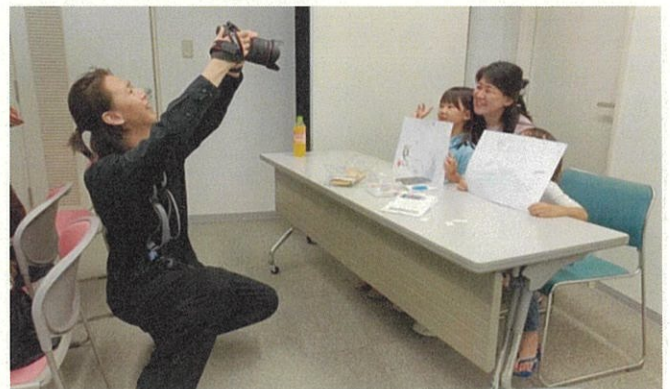
8月 グループ展「川上村写真展」

9月 総合検診にて写真展示
川上村写真ツアー

活動風景



匠の聚フォトコンテスト受賞



川上村の絵本教室にて撮影



村民運動会にて撮影



写真展「追懐」 図書館DEトーク

▶ 村内事業サポートと コミュニティ創出

地域おこし協力隊
杉山 敬真



目的

川上村の地域課題解決・活性化

概要

村内事業のサポートとして、主に事業体で人員の一部として業務に従事しました。

①tocotocoの森 ②源流ツーリズム ③学童保育 ④役場 ⑤川上村特産品のPR販売

また、コミュニティの創出を図って、村内でのイベントを企画・実施しました。

①おおずみ舎での村民交流会 ②旧白屋地区での夕涼みカフェ ③総合検診でのeスポーツ体験企画

そのほか村内お祭りでの露店出店など、多くの方々に支えていただきながら、幅広い範囲での活動を実現することができました。

今年度の取り組み

通年 tocotocoの森 役場
学童 源流ツーリズム

6月 おおずみ食堂

7月 夕涼みカフェ

8月 かみせまつり出店

7-10月 川上村特産品店

11月 山幸彦まつり出店

活動風景



川上村特産品店「かわかもんのみせ」



学童・井戸区交流会



「夕涼みカフェ」で提供したサンドイッチ



総合検診でのeスポーツ体験企画

▶ 地方での演劇活動と 日本文化と風景の継承

地域おこし協力隊
川上 結鶴



目的

地方での演劇活動可能性と川上村の文化の
学びや発信

概要

お芝居教室の開講から歩みを始めた二年目の活動は、内容を発展させながら、現在も継続しています。来年度は新たな参加者を迎え、川上村や周辺地域へと広げ、地方での選択肢が増える可能性を育んでいきたいと考えています。

また、「写真ツアー」や「かわかみらじお」を通じ、川上村の風土や魅力に触れ、発信する機会を重ねてきました。

小さな歩みではありますが、これまで培ってきた経験やスキルが、誰かの喜びや楽しみにつながることをあらためて実感できた二年目となりました。

活動風景

今年度の取り組み

通年 演劇活動

6月 お芝居教室開講

7月 夕涼みカフェ（旧白屋地区）

11月 写真ツアー開催（源流ツーリズム）

10月 かわかみらじお開始（毎週水曜日）



お芝居教室の様子



夕涼みカフェの様子



写真ツアーの様子



かわかみらじお